

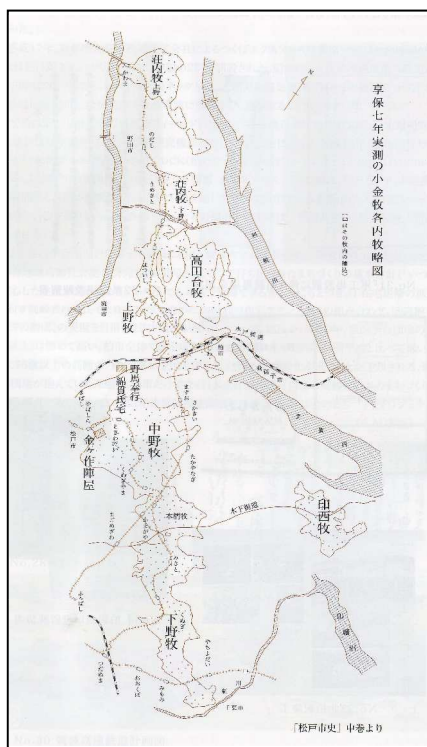
平成 27 年度歴楽講座 第三回

# 資料に見る小金牧

～柏市発展の原点～

柏市は昨年市制施行 60 周年を迎えました。その記念企画として、「近代以降に劇的な変貌を遂げた珍しい自治体です。なぜこのような変貌を遂げたのでしょうか……」との書き出しで、昨年 10 月 4 日（土）～今年 1 月 12 日（月・祝）に柏市郷土資料展示室にて開催されていた小金牧展。こちらを興味深くご覧になった方も多いのではないのでしょうか。

今回の歴楽講座では、柏市に残る古文書・資料の数々を改めて紐解き、小金牧について見ていきます。そこから柏市発展の原点を、柏市教育委員会文化課の高野博夫氏から詳しく解説していただきます。



画像：柏市教育委員会



↑ JR南柏駅近くに残る野馬土手



↑ 柏二小の校庭にある、この場所が小金牧の馬を生け捕る「捕込場」だったことを示す池。

日 時：7 月 26 日（日） 午後 1 時半より約 2 時間

会 場：柏市中央公民館 集会室

参加費：300 円（資料代込）

※小金牧展で配布された冊子をお持ちの方は、ぜひご持参ください。  
この冊子を元に、講座を進める予定です。

※申し込みは不要です。お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

主催・問合せ先：手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会  
事務局 04-7131-3036（岸）  
Eメール info@matsugasaki-jo.net